

住職のひとりごと

●コロナのお陰で寺からほとんど出る事もなくなり、境内の手入れや山の整備を行っておりませんが、草刈りが一段落してから竹林の整備を始めました。今までもやってはきましたが、どうしても山の奥の方までは手がまわらず、まさに竹ヤブ状態でした。幸いにも泰潤がこういう仕事が好きなので、タカシちゃん(妹のダンナ)と3人で連日チェーンソーを使ってかなりの竹

を伐りました。大変なのはその後の片づけで、タケノコが出るまでに終わらせなければ、と必死です。おかげでとても明るい『竹林』になりました。●お彼岸のお経廻りですが、基本的には泰潤が廻ります。私の判断で(泰然が)伺うことがあります。お宅はご連絡ください。また生前戒名を申し込まれた方には私が訪問し、インタビューをさせていただきます。●3月の『彼岸会』は密を避けて行います。

4月の『花まつり』は、法要・法話のみ。甘茶の接待と、本文の中で紹介した「御首題帳」は受けつけますので、「花見」がどうぞぞお出かけください。●《お知らせ》①護持会費の封筒を同封してあります。墓地契約者は一口(2千円/年)、その他の方は二三口以上でお願いいたします。可能な方は現在の口数を増やしてください。またアシスト募金」ですが、述べ86名の方から十三万九千五百六円が寄せられました。因みに一円硬貨は約一万七千円、他は十円以上の硬貨と紙幣です。2月22日「社会教化事業協会」に送金しました。ありがとうございます。引き続きご協力をお願いいたします。●前記、「一食一円アシスト運動」の新しい貯金箱は、初心者用の写経用紙とセットになっており、大きなものなので、暮れのお経廻りの際直接配布いたしました。渡すのを忘れたお宅が何軒かあります。また、さらに必要な方にも今回のお経廻りで携行いたしますのでどうぞ。

春のお経廻りの予定

- 3月1日 稲子・長貫・羽鮒・大久保
2日 精進川・下条
3日~5日 下条・青木・馬見塚・外神
6日(土) 万野原新田・舟久保町・村山・大岩・小泉
7日(日) 富士
8日 穂波町・淀師・淀川町・中島町・大中里・貴船町・泉町
9日 大宮町・宮町・西町・豊町・田中
10日 北山・上井出・山宮・宮原・富士見ヶ丘・源道寺・星山・野中
11日 三島・富士・柚野
12日~13日 柚野
14日(日) 清水・静岡・由井・内房・大久保
15日~ 柚野
(13~14日 富士市を含む希望者も)
*当方の都合で日付変更もあります。
*変更を希望する方、ご連絡ください。



護持会費の使途および残金等につきましましては、同封の『護持会報告』をごらんください。②お彼岸の卒塔婆の申し込み、早めにお願ひします。③「一食一円

タイゼン・ケイタイ ; 090-2180-8591

●今回のイラストは下条の 芦澤優美(まさみ)さんです。結婚して12年、ずっと赤ちゃんを待っていて、祈願を続けてきたのですが、このたび可愛い女の子が生まれました。お二人の喜びはもちろんですが私もとっても嬉しいです。【泰然記】

興徳寺便り

第131号 (復刊第56号) 令和3春彼岸

君が必要だから

小さな質問 高階 紀一
すいーっ と 空から降りてきて
水辺の 草の 葉先に止まると
背筋をのばし
その子は 体ごと
神さまにきいた
なぜ ぼくはトンボなの?
神さまは
人間にはきこえない声で
そのトンボに言った
ここに今
君が必要だから

高階 紀一(たかしな きいち)昭和26年大阪生まれ、70歳。大阪府立大学在学中より詩作を始める。1980年詩集『漠』を刊行、以来本日迄詩集18冊、散文エッセイ集など多数。三越左千夫少年詩賞、三好達治賞、丸山薫賞等の受賞歴あり。日本現代詩人会、日本文藝家協会、日本音楽著作権協会会員



コロナ禍、2年目の春を迎えようとしています。昨年の今頃、流行の兆しの中で卒業式、入学式等さまざまな制限が設けられ、大変なことが起こっている、と受け止めはしましたがここまで続くとは、ほとんどの人が予想できなかったと思います。法華経の如来寿量品の一節、『如来の演ふる所の經典は、皆衆生を度脱せんが為なり』。如来(仏)が説く教えとは、生きとし生けるものすべてを迷いから救い出すためものです。今回の新型コロナウイルスは、世界中を包みこんでいるという点で、まさに人類全体に与えられた試練だと思えます。国を越え助け合い、努力を重ねていけば必ず終焉するはず。大きな試練を通して得られた気づきや学びが、新たな時代のスタートに大きく役立ってくれることと信じます。私達はみなそれぞれに役目をもってこの世に生を受けました。老いも若きも、男も女も、健康な人も病気の人も、健常者も障害を抱えている人も、そして人だけでなく、動物も魚も虫たちもみんな役目をもって生きています。だからその意味においてみな平等、必要な存在です。ここに今 君が必要だから、生きています。

1月2日『元旦会』全員マスクをつけて、距離をとって・・・。



昨年50本の桜を植樹した興徳寺南東の斜面、その一番下の低地の片隅に「ピザ窯」を造りました。檀家の左官屋さん佐野茂さんの自信作です。これからいろいろ活用してゆきたいと思います。



アイデアやご要望があったら、お知らせください。



① 竹藪状態の頃



② 伐採開始



③ 美しい竹林に

竹藪と竹林

興徳寺の裏に広がる竹林を地元では「竹藪」と呼んでいます。「竹藪」は放置された山、それに対して管理された山を「竹林」と呼ぶそうです。一反(1000㎡)あたり100本以下が望ましい、とタケノコ栽培の本に書かれていました。それで興徳寺は「竹林」を目指すことになりました。今年のタケノコが楽しみです。

春から夏までの予定

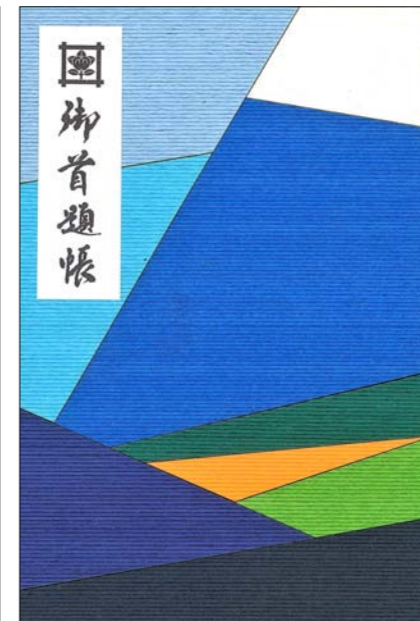
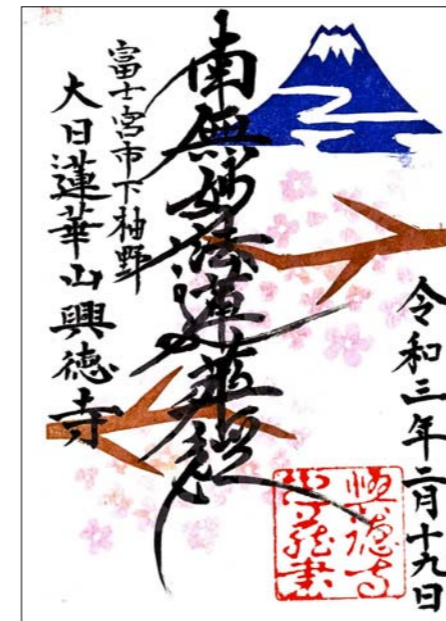
3月20日(彼岸の中日) **彼岸会** 10:00~ 法要。10:40~法話
お彼岸の法要です。ご家族・お友達 お誘いあわせでどうぞ。
法要の中でご先祖様の回向をさせていただきます。(お塔婆は2千円です)。

3月24日(水曜日) **七面山登詣** 5:00 興徳寺を出発、戻るのは18時頃
まだ 雪の残る七面山への 日帰り登詣です。初めての方も お問い合わせください。

4月3日(土曜日) **花祭り** 13:00~ 法要と法話。
第14回目の「花まつり」です。お釈迦様の誕生を祝い、仏さまのご縁に感謝する日。
昨年と同じように、法要と法話スペシャルのみ。甘茶のご接待をいたします。
花見を兼ねて 密にならないよう注意してお楽しみください。

興徳寺をきれいにする日 6月13日 と 7月18日 の 2回
朝7:00~10:00頃まで 草刈・草むしり・お掃除など、できるご奉仕を。男女年齢問わず。

写経・唱題行 毎月 第4日曜日 15時より「写経」 16時より「唱題行」
3月28日・4月25日・5月23日・6月27日・7月25日
静かな雰囲気の中でお経を写し、お題目を唱えます。深い呼吸と精神統一によって、気持ちもスッキリ。 お友達・お仲間を誘って是非、参加してみてください。



右が「御首題帳」 富士山、駿河湾、茶畑、みかんを表紙にデザインし、紙ハントをオリジナル手張り加工したもの。左は興徳寺の御首題、桜の季節限定版です。(富士見町鈴木ゆかりさんの消しゴムスタンプ) ご希望の方はどうぞ。

御首題帳

「御朱印」がひそかなブームとなっているようですが、日蓮宗のお寺では、御首題(ごしゅだい) 南無妙法蓮華經 を中心に書くことが基本なので、「御首題帳」として「御朱印帳」とは別に携行することを勧めております。このたび「日蓮宗静岡県中部宗務所教化センター」が作成した「御首題帳」を興徳寺にでもお分けしております。(2500円です)